

性犯罪・性虐待被害者の心理教育

武蔵野大学卒後教育プログラムは、臨床家としての道を歩まれ始めた方を対象に、具体的、実践的な技法を学ぶための入門コースとして、今年度は「アセスメントと心理教育」をテーマにワークショップを開催します。

性暴力、性犯罪の被害、性的虐待の被害者に、具体的に困っていることについて聞き、心理教育をサポートに行うのは、心理的被害者支援の基本である。しかしこれは実際には難しい作業である。語りことや考えることを恐れる被害者は、自分の症状さえも語らないまま回避しがちであるし、強固な自責の念を簡単に変えていくことも難しい。内面化や言語化が十分にできない被害者もいる。このようなときに、二次被害を与えないでどうやってサポートに対応すればいいのかについて、実習、討論を行いつつ、スキルアップを図る。また ICD-11 に登場した complexPTSD についても解説する。実際に支援をする人、これから支援を行う可能性のある人、自分の経験を振り返りたい人を対象とする。

- ◆日 時 : 平成 31 年 9 月 21 日 (土) 13:00~18:00
- ◆講 師 : 小西 聖子 (本学教授・本学心理臨床センター長/精神科医)
- ◆場 所 : 武蔵野大学 有明キャンパス (りんかい線「国際展示場」駅より徒歩 7 分)
- ◆参加費 : 一般 8,000 円 本学卒業生 5,000 円
- ◆参加資格 : 臨床心理士、原則として臨床経験を持つ専門家 (ソーシャルワーカー、相談員など)
- ◆定 員 : 30 名

講師紹介

東京大学教育学部教育心理学科卒、筑波大学医学専門学群卒、同大学院博士課程修了。東京医科歯科大学難治療疾患研究所 (被害者学) 客員助教授を経て、1999 年より本学教授。臨床心理士、精神科医、医学博士。2015 年より本学人間科学部 学部長、大学院人間社会研究科 研究科長。

本ワークショップは、「臨床心理士」の教育・研修機会として、(財)日本臨床心理資格認定協会に申請予定です。承認された場合、1日ごとに実績 2 ポイントが認められます。

世界の幸せをカタチにする。
Creating Peace & Happiness for the World



平成31年度 武蔵野大学 卒後教育プログラム

9月21日(土) 性犯罪・性虐待被害者の心理教育

FAX お申込書

送付先 武蔵野大学社会連携センター FAX: 042-468-3211

申込日 : 平成 年 月 日

1. 氏名 :

2. ふりがな :

3. 所属 :

4. 職種 :

臨床心理士登録番号をお持ちの方は番号をお書きください ()

5. 連絡先 : 勤務先 ・ ご自宅 (どちらのご住所か○を付けてください)

① 〒

② 住所 :

③ 電話番号 :

④ FAX :

⑤ メールアドレス :

6. 心理・精神科医等での臨床経験年数 : 年

7. 本ワークショップを何でお知りになりましたか

8. 本学大学院修了生の方は、指導教員をご記入ください ()

9. 通信欄

※参加お申込から受講案内の流れ

①メール または FAX にてお申込ください。

②受信確認後、こちらからお申込確認のメール(またはFAX)をお送りいたします。

③ご受講いただける方には、別途、「受講のご案内」「郵便振替払込取扱票」をお送りしますので、指定期日までにお払込手続きをお願いします。指定期日までに入金確認ができない場合はキャンセル扱いとなることがありますのでご注意ください。